和歌山県教育委員会 資料提供
令和７年４月１８日

仏像と仏画　わたしがわかやまにいる理由

特別展「仏像のプロフィール　わかやまうまれ、わかやまそだち」開催

和歌山には､はるか昔から､和歌山の人々を見守ってきた仏像がたくさんあります。県立博物館では、こうした仏像をたずねて、和歌山の歴史をひもとくヒントを教えてもらっています。

この展覧会では、博物館で仏像を調べるときのポイントⅠ～Ⅳに沿って、仏像や仏画をみながら､それぞれが和歌山に伝わる理由に注目します｡仏像のなまえ､かたち､からだのつくり、地域やお寺のことなど、仏像のプロフィールになる情報のひとつひとつが、和歌山の歴史につながる大事なヒントになります。さまざまなみかたをとおして、和歌山の仏像の魅力にであう機会となればうれしいです。

Ⅰ 仏像のせかい ・ Ⅱ 仏像のなまえ ・ Ⅲ 仏像のからだ ・ Ⅳ 仏像のふるさと

主な展示資料

重要文化財	十一面観音菩薩立像	１軀	附 像内納入経 8 巻　正平 8 年（1353）	広利寺蔵
和歌山県指定文化財	大日如来坐像・二天立像	3 軀	平安時代	妙法寺蔵
橋本市指定文化財	千手観音菩薩立像	1 軀	平安時代	千光寺蔵
有田市指定文化財	天部形立像	1 軀	平安時代	浄妙寺蔵
有田川町指定文化財	観音菩薩立像	1 軀	平安時代	法福寺蔵

【 主 催 】 和歌山県立博物館
【 会 期 】 令和 7（2025）年 4 月 26 日（土）～6 月 1 日（日）
【 休 館 日 】 毎週月曜日
ただし 5 月 5 日（月・祝）、6 日（火・振替休日）は開館し、7 日（水）は休館
【 会 場 】 和歌山県立博物館　企画展示室　〒640-8137　和歌山市吹上 1-4-14
【開館時間】 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）
【 入 館 料 】 一般 570 円（460 円）、大学生 340 円（280 円）※（　）内は 20 名以上の団体料金
高校生以下、65 歳以上、障害者手帳の交付を受けている方は無料
【関連企画】 ワークショップ 5 月 3 日（土・祝）、6 日（火・振替休日）、17 日（土）、25 日（日）
ミュージアム・トーク 4 月 27 日（日）、5 月 11 日（日）、31 日（土）
※詳細はチラシをご覧ください。

担当課：県立博物館　学芸課
担当者：島田和　電話：073-436-8670（代表）
メール：admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

特別展

仏像のプロフィール

わかやまうまれ、
わかやまそだち

令和7年

4/26(土)
▼
6/1(日)

わたしがここにいる理由

仏像・仏画25点！それぞれの

◆JR和歌山駅・南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車、徒歩2分
◆和歌山ICから車で約20分　◆和歌山港から車で約7分

開館時間　9:30 ~ 17:00（入館は 16:30 まで）
休 館 日　月曜日（5月5日（月・祝）・5月6日（火・振替休日）は開館、5月7日（水）は休館）
入 館 料　一般 570 円（460 円）・大学生 340 円（280 円）※（ ）内は 20 名以上の団体料金
高校生以下、65 歳以上、障害者手帳の交付を受けている方は無料
主　　催　和歌山県立博物館

和歌山県立博物館
https://hakubutu.wakayama.jp
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14 TEL.073-436-8670 FAX.073-436-6643
WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM
— 和歌山城・南側 —

特別展

仏像のプロフィール

わかやまうまれ、わかやまそだち

仏教のせかいの登場人物を、かたちにした仏像。お釈迦さまの教えとともになやみや苦しみを乗り越える、みんなの味方としてつくられました。わかやまにいる仏像は、はるか昔から、わかやまの人々を見守ってきました。ですので、博物館では、長生きの仏像さんたちをたずねて、いろいろと教えてもらっています。かたちや大きさ、からだのつくり、うまれそだち——あつめたプロフィールからみえてくる、それぞれの「ここにいる理由」が、わかやまの歴史につながっていきます。

展示のテーマ

I 仏像のせかい
II 仏像のなまえ
III 仏像のからだ
IV 仏像のふるさと

ワークショップ　仏像のプロフィールをつくろう！

チャレンジテーマ

❶仏教のせかいでは［　　］をやっています
5月3日(土・祝)

❷ニックネームは［　　］です！その心は？
5月6日(火・振替休日)

❸ここみて！［　　］がチャームポイント☆
5月17日(土)

❹わたしがうまれた［　　］年前のわかやま
5月25日(日)

講師：島田和（当館学芸員）

☑13:30 ～ 15:00　☑申し込み・参加費不要（入館料のみ）
どなたでもご参加いただけます。
入館の手続きをお済ませのうえ、ロビーにお集まりください。

ミュージアム・トーク（展示室での展示解説）

日程　4月27日(日)、5月11日(日)、5月31日(土)
時間　13:30 ～ 14:30

和歌山ミュージアム
コレクション

熊野権現縁起絵巻（和歌山県立博物館蔵）のせかいからやってきた！

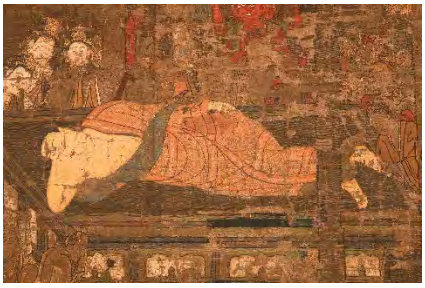
展示のみどころ

わかやまの仏像から「仏像ってなんだろう？」がみえてくる！

仏像のせかい～どうしてつくったの？～

お釈迦さまは、いまから 2500 年前のインドに生まれた、実在する人物です。お釈迦さまのおはなしに多くの人がすくわれましたが、おわかれの日はやってきます。

仏像は、お釈迦さまのいないせかいでも、おしえをわすれずにがんばっていくために、お釈迦さまのすがたをのこし、お釈迦さまのすばらしさをつたえていこうと、つくられはじめました。



初公開！　仏涅槃図
鎌倉～南北朝時代 14 世紀　蓮開寺蔵

仏像のなまえ～どんな味方がいるのかな？～

日本に仏像が入ってきたときには、お釈迦さまのおしえを守る国は仏教によって守られるという考え方がありました。仏像は、仏教のおしえを行動にうつす人びとの心強い味方を、目にみえるすがたであらわしたものです。仏像のなまえやすがたが分かると、その仏像が、どんな味方をあらわしているのか、人びとが、どんな心の平和を祈ったのか、もっと想像できるかもしれません。

ちょっと変わったすがた？　十二天像のうち水天像
鎌倉時代 14 世紀　個人蔵

仏像のからだ～どうやってできている？～

日本の仏像は、木でできているものがとても多いです。

火事になっても運び出せる重さに。時間がたっても木が割れないように。像のなかにはお経も入れる？仏像のからだには、大昔からつづいてきた、仏師たちの工夫とテクニックがつまっています。

からだがわかれている！　大日如来坐像
平安時代 12 世紀　妙法寺蔵

仏像のふるさと～どうしてここにいるの？～

この展覧会では、全章にわたって、それぞれの仏像と地域とのつながりをていねいに紹介しています。

仏像のおかれた環境は、これからどんどんかわっていきます。1000 年の時を見守ってきた仏像は、失われたらもう二度と、つくることはできません。いま、災害や盗難などの危機を乗り越えていく必要があることを、展示のなかでも発信していきます。

盗難被害から 7 年、ふるさとへ　天部形立像
平安時代 10～11 世紀
和歌山県立博物館蔵

☆ワークショップ「仏像のプロフィールをつくろう！」
わかやまの仏像に密着取材◎学芸員とイチおしポイントさがし！

☆わかりやすい図録といっしょに！
こどももおとなもたのしめる展覧会図録を販売します

展示リスト

特別展　仏像のプロフィール　わかやまうまれ、わかやまそだち

和歌山県立博物館
令和7年（2025）4月26日（土）～6月1日（日）

番号	なまえ［名称］	かず［員数］	ねんれい［制作年代］	もちぬし［所蔵］	文化財の指定
Ⅰ　仏像のせかい					
1	お釈迦さまのたんじょう	誕生釈迦仏立像	1軀 だいたい 300 さい 江戸時代	和歌山県立博物館	
2	お経は仏教のたからもの	宝星陀羅尼経本事品第二（神護寺経）	1巻 だいたい 876 さい 平安時代 久安5年(1149)ころ	和歌山県立博物館	
3	お釈迦さまとお弟子さん	釈迦如来坐像および迦葉・阿難立像	3軀 678 さい 南北朝時代 貞和3年（1347）	海雲寺（海南市）	
4	インド→中国→日本	三国仏法伝通縁（南面山高山寺蔵聖教のうち）	3帖 だいたい 626 さい 室町時代 応永6年(1399)ころ	高山寺（田辺市）	
5	お釈迦さまのいないせかいへ	仏涅槃図	1幅 だいたい 700 さい 鎌倉～南北朝時代	蓮開寺（広川町）	
6	お釈迦さまをおもって	四座講式（南面山高山寺蔵聖教のうち）	4巻 だいたい 266 さい 江戸時代 宝暦9年(1759)ころ	高山寺（田辺市）	
7	お釈迦さまからたくされて	十六羅漢像（第一尊者像・第五尊者像）	2幅 だいたい 500 さい 室町時代	和歌山県立博物館	
Ⅱ　仏像のなまえ					
8	○のひとつひとつがほとけさま	金胎仏画帖の写し	1帖 だいたい 100 さい 昭和初期	個人	
9	いろいろなほとけさまを味方につけよう	諸尊法 観音部・明王部・天等部（南面山高山寺蔵聖教のうち）	3巻 だいたい 500 さい 室町～桃山時代	高山寺（田辺市）	
10	なやみ くるしみ いま たすけます	薬師如来坐像	1軀 だいたい 950 さい 平安時代	薬師寺（紀の川市）	
11	よく生きましたね	阿弥陀如来坐像	1軀 だいたい 900 さい 平安時代	阿弥陀寺（紀の川市）	
12	たすけて！	観音菩薩立像	1軀 だいたい 1100 さい 平安時代	法福寺（有田川町）	有田川町指定文化財
13	すくいの手がふえてパワーアップ！	千手観音菩薩立像	1軀 だいたい 900 さい 平安時代	千光寺（橋本市）	橋本市指定文化財
14	正しいおしえにみちびくボス	不動明王立像	1軀 だいたい 650 さい 鎌倉～南北朝時代	個人	
15	つよい５人でチーム結成	五大明王像	1幅 だいたい 550 さい 室町時代	西方寺（紀の川市）	
16	わたしたち、バディ組んでます	二天立像	2軀 だいたい 750 さい 鎌倉時代	妙法寺（有田市）	和歌山県指定文化財
17	12の天がせかいをぐるり	十二天像（水天像・風天像）	2幅 だいたい 700 さい 鎌倉時代	個人	
Ⅲ　仏像のからだ					
18	いくつになってもうつくしいひけつ	大日如来坐像	1軀 だいたい 900 さい 平安時代	妙法寺（有田市）	和歌山県指定文化財
19	こわれても、仏像	天部形立像	1軀 だいたい 900 さい 平安時代	浄妙寺（有田市）	有田市指定文化財
20-1	からだのなかにねがいをこめて	十一面観音菩薩立像	1軀 672 さい 南北朝時代 正平8年(1353)	広利寺（有田市）	重要文化財
20-2	まいにち94センチ	十一面観音菩薩立像の像内納入品	8巻 689 さい 南北朝時代 建武3年(1336)・正平8年(1353)	広利寺（有田市）	重要文化財 附
Ⅳ　仏像のふるさと					
21-1	山へしばかりにいってきました	地蔵菩薩立像	1軀 だいたい 800 さい 鎌倉時代	和歌山県立博物館	
21-2	ニックネームのゆらい	高野山華王院地蔵菩薩由来記	1巻 250 さい 江戸時代 安永4年（1775）	和歌山県立博物館	
22	静岡の友人にさしあげます	虚空蔵菩薩像	1幅 だいたい 650 さい 南北朝時代	和歌山県立博物館	
23	村のはじまりから見守ってきました	十一面観音菩薩立像	1軀 だいたい 900 さい 平安時代	蓮開寺（広川町）	
24	雨ニモマケズ	阿弥陀如来立像	1軀 だいたい 300 さい 江戸時代	個人	
25	ぬすまれて さまよって なんとかふるさとに	天部形立像	1軀 だいたい 1000 さい 平安時代	和歌山県立博物館	

※展示資料は文化財保護上の理由により予告なく変更される場合があります。